



感染対策リンクナースの活動

わたしたちリンクナースは、病院のすみずみまで感染対策が行き届いた病院をめざして活動します！

病院には多くの職員が働いており、安全な医療・看護を提供するために感染対策の実施はもっとも重要な課題のひとつです。

感染対策リンクナースの目的：病棟等に各1名が配置され、各部署の実践モデルとして、感染対策を実行しています。

リンクナースの役割：病院内の専門チームである院内感染対策チーム(Infection Control Team)や院内感染対策委員会と所属する病棟等の間に立ち、情報や最新知識・技術を伝え、浸透させる、橋渡しの役割を担っています。また医療現場での課題を院内感染対策委員会に提言し、組織的な感染対策を実行するという役割もあります。

リンクナースは日常の仕事をこなしながら細かな看護技術や環境づくりにおける課題や問題点を抽出することに努めています。現場の視点で抽出した課題は、院内感染対策チームと連携して実行可能な改善策につなげます。

当院のリンクナースがチーム医療の先駆けとして活動をはじめ、10年以上になりました。複雑な医療現場において多くの職種が対策を理解し実行できるようにするためには、リンクナースの活動が不可欠になっています。

リンクナースの具体的活動：感染対策委員会への出席、院内の問題に対するグループ活動、部署内での対策の周知・教育、日常業務での問題点の抽出などがあります。昨年は、下記の3つのグループで課題に取り組み、看護の質の向上に貢献しました。

- ・手指衛生のタイミングについての周知。
- ・マスクやガウンなどの必要性のわかりやすい表記。
- ・尿道留置カテーテル関連の尿路感染を防止するため看護師の観察点を統一し、感染対策におけるアセスメントを向上させる。

リンクナースの声

私は、血液浄化室で勤務しています。長い間、短期透析カテーテルの管理方法に悩んでいました。委員会活動を通して課題を明確にし、部署のみなさんの協力を得て、カテーテルの管理方法をより安全な方法に変更することができました。



私もかつては リンクナースでした

私は感染対策チームが発足した当時より、活動を行い、感染率などを調査することなどで専門性を身につけることができました。現在は感染管理認定看護師の資格を取得し、感染管理を専門に活動しています。



感染管理認定看護師 清末 絵理